

※記載例を参照の上、ご記入ください。

(様式第3号)

企業・団体名( 山真建設有限公司 )

# SDGs達成に向けた具体的な取組 (要件2) 【R5.9.5変更】

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
人権・労働	□	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	労働条件・福利厚生・資格取得等平等な体制を構築。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							16.1 16.2 16.7		
	□	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	(予定)ハラスメントに関する勉強会を行う					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8										16.1	
	□	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	残業を行う場合は、労働者が事前に申請を行うこととしている。過度な長時間労働は防止できている。36協定を締結している。「職場いきいきアドバンスカンパニー」認定。									8.5 8.8										
	□	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	現在外国人の登用。多文化共生の認識を社員で共有できている。			4.4						8.7 8.8		10.2 10.3								
	□	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	定期的な安全教育の実施。定期的なパトロールを行い、期間箇所、安全な作業について現場ごとに共有している。			3						8										
	□	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	メンタルヘルス相談機関と連携し、紹介をしている。			3																
	□	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	女性、高齢者の雇用、活躍の場所づくりをしている。外国人の登用も行っている。「社員の子育て応援宣言」に登録。					5.1 5.5				8.5		10.2 10.3								
	□	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	会社負担で、講習、資格取得の機会を積極的に提供している。			4	5.5					8	9									
	□	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	雇用形態にかかわらず、同一労働同一賃金。定年後も継続してごよう。資格取得、能力によって賃金の支給を行っている。					5.5				8.5		10.2 10.3								
	□	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	協会けんぽの健康企業宣言を行っている。会社負担でインフルエンザ予防接種、70歳以上の人間ドック、歯周病検診を行っている。健康経営優良法人認定を取得。			3						8										
環境	□	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	廃棄物量、種類等を把握し適切に記録、管理している。ECO21取得。											11.6	12.4		14.1					
	□	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	電気量、ガソリン、軽油の使用量、CO2排出量を適切に記録し把握できている。ECO21取得。								7.3						13					
	□	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	事務所屋根に太陽光パネルを設置。CO2排出量を適切に記録し把握できている。ECO21取得。								7.2 7.3						12.4	13.3				
	□	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	使用している化学物質を適切に管理している。			3.9			6.3						11.6	12.4						

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
環境	□	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境に配慮した材料を使用している。						6.6								15			
	□	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	ペーパーレス化の実施。長野県の3R実践協定を締結している。産業廃棄物マニフェストの作成。									12.5		14.1						
	□	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	水資源状況を記録、把握し、削減に努めている。ECO21取得。						6.4 6.6											
	□	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	ECO21を取得しています。			3.9			6	7			12	13.3	14	15				
	□	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	HPIにてECO21の環境レポートを公開している。										12.6							
	□	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	事務所屋根に太陽光パネルを設置。							7.2					13					
	□	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	環境に配慮した材料の使用。ペーパーレス化を推奨。事務所の備品はできるだけ環境負荷の小さいもの、グリーン商品を使用。コピー用紙の裏紙使用の徹底。										12.2	13	14	15				
公正な事業慣行	□	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	定期的な社員全体の会議にて周知している。															16 16.5		
	□	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	定期的な社員全体の会議にて周知している。															16		
	□	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	当社の知的財産ともいえる工事台帳等のデータは指定したパソコンでのみ閲覧、書き込みができパスワードも設定されている。分緒についても鍵のかかる書庫で保管し、管理者を限定している。								8.2 8.3	9								
	□	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	ネットワークセキュリティを強化。個人情報を管理できる担当を限定し、パソコンのパスワードを設定している。社員のマイナンバー管理は、クラウド上で保管している。																16	
	□	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	当事業での使用はない。																16	
	□	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	取引業者と密に打ち合わせを行い、適切な施工能力のある協力会社を選定している。法令の遵守、環境配慮、不当な差別などない認識を共有している。					5			8		10	12	13	14	15	16	17	
	□	【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5~追加) ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している	基本	今期の更新より、公表いたします。			3					8	9	10							17

※「パートナーシップ構築宣言」の作成・公表方法はこちら。 <https://www.biz-partnership.jp/>

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																														
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17														
																																			
29	□	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	作業で現場での安全教育の実施。計画的に施工を進め、徹底した現場管理を行う。			3.9											12.4																	
30	□	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	品質方針を策定。個々の能力、挑戦力を向上させ、新技術の導入を積極的に行っている。ICT施工の導入。										9																					
31	□	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	ICT施工を積極的に導入し、早期竣工を目指している。CO2排出量を削減し、環境に配慮した重機の使用。						6									12	13	14	15													
32	□	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	外国人を含む多様な人材の雇用。ECO21取得により、環境に配慮した材料の使用、CO2排出量削減できる機械の導入。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17														
33	□	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	冬季の除雪、塩カル散布業務の実施。HPIにて工事の進捗状況を定期的に公開。				4						9		11	12		14	15															17
34	□	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	地域の小学校の子供を守る安心の家に登録。中学生の職場体験実習の受け入れ。災害時の復旧作業、冬季の除雪、塩カル散布を行っている。				4								11			14	15															17
35	□	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	地域の原材料を優先的に使用している。									8	9		11	12	13																	
36	□	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	月1回の社員全体の会議にて共有できている。											8	9																			17
37	□	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	月1回の社員全体の会議にて共有できている。																															16
38	□	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	建設業が環境に及ぼす影響について、担当があり、使用エネルギー量、CO2排出量、廃棄物量の把握と記録ができています。																															16
39	□	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	HPIに現場レポートを定期的に地域の方のために分かりやすく発信している。定期的に取り引期間との対話を設けている。																														16	17
40	□	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	リスクの特定、評価の実施。BCP策定。																															16
41	□	【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	建設業が環境に及ぼす影響について、社内全体で共有し早期竣工こそが環境保全につながる理念を掲げている。																															16
42	□	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	BCPを策定している。											9		11								13 13.1									16	
43	□	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	BCPを策定している。										8	9																			17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
【環境配慮】 ICT施工を積極的に導入し、生産性の向上、効率化を目指し、早期竣工につなげます。	ICT施工により、現場作業の効率化を目指し、無駄のない施工により安全性も向上する。排出ガスの削減にもつながり、環境にも人にも優しい施工に取り組む。建設業の3Kのイメージを脱却し結果的に人手不足を解消し、若手の人材を確保できる。							7.3				11.6	12.4						

**【記載留意事項】**

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづくりエクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）

- この「要件2」は、ISO26000（※1）、RBA（Responsible Business Alliance）（※2）行動規範等を参考に、非財務情報（SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項）について整理し作成
- 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、間接的（結果として）に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、**赤字**で番号を記載
- 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載
  - ※1…組織の社会的責任に関する国際規格
  - ※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定